

# 交通政策審議会海事分科会中間報告のポイント

「内航海運の活性化による海上物流システムの高度化について」(中間報告)

## 【内航海運の役割】

**国内物流の基幹的輸送モード** …国内貨物輸送の4割、産業基盤物資輸送の8割

## 【内航海運の社会的意義】

**物流の効率化**

- ・物流コストの低減
- ・交通渋滞・事故の緩和
- ・災害時緊急輸送手段

**環境負荷の低減**

- ・CO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>、PM等の排出削減

**労働の効率化**

- ・少子高齢化への対応

環境負荷が小さく、輸送効率に優れた特性を発揮して我が国経済・社会の発展に寄与

内航海運の活性化

## 【内航海運活性化対策】

## 【内航海運を巡る課題】

- 物流効率化の要請の高まり
- 環境保全に対する要請の高まり
- ・地球温暖化防止(CO<sub>2</sub>排出抑制)
- ・シングルハルタンカーに対する規制強化
- ・船舶からの排出ガス規制
- 競争制限的市場構造
- 船舶建造の困難化と老朽船比率の上昇
- 船員の減少と高齢化の進展等

### 競争的市場環境の整備

- ・参入規制の緩和等事業規制の見直し
- ・公正かつ透明性の高い市場機能の整備

各事業者の創意工夫に基づく多様な事業展開の促進

(最終答申へ向け検討)

### 社会的規制の見直し

- ・輸送の安全確保
- ・船舶の性能・構造要件や船員乗組み体制の見直し
- ・船員労務供給事業等に関する規制の見直し

安全かつ安定的な輸送サービスの提供  
技術革新の進展、社会情勢の変化等への対応

(最終答申へ向け検討)

### 適切な事業基盤の形成

- ・近代化・高度化された船舶への代替促進

物流効率化、安全性向上、環境負荷低減等の社会的要請に対する的確な対応

- ・船舶共有建造制度を活用した「物流高度化船」の建造に対する支援措置
- ・運輸施設整備事業団の技術支援の積極的推進

### 新技術の開発・普及

- ・新技術の研究開発
- ・新技術普及のための支援スキーム、規制の見直し等

内航海運活性化に求められる諸課題のブレークスルー

- ・次世代内航船(スーパーエコシップ)、高度船舶安全管理システム、環境対応型新技術の開発、実用化・普及